汲む

茨木のり子

内容理解 次の各問いにそれぞれ答えなさい。

1 第一連・第二連について、

(1)「すれっからしになる」という表現を、詩中の語句を使って言い換えなさい。

(2)「素敵な女のひと」が大切にしていたものは何か、**四字**の語を詩中から抜き出しなさい。

(3)「私の背のび」とはどのような態度を指しているのか。第一連の内容を踏まえて説明しなさい。

(4)「背のび」は結局、何につながるのか。詩中の**二字**で示しなさい。

2 第三連・第四連について、

(1) なぜ、「私はどきんとし」たのか、説明しなさい。

(2)「深く悟りました」とあるが、悟りのニュアンスを持つ表現を第四連から二か所、それぞれ、文節で抜き出しなさい。

(3)「どきまぎ」するとは、この場合、どのような態度を指すのか、説明しなさい。

(4)「子供の悪態」に対して、それからの「私」はどのような応じ方をしたと思われるか。次の中から適当なものを**一つ**選びなさい。

ア　さっと聞き流した。　イ　よりひどい悪態を吐いた。
ウ　子供の思いを受け止めた。　エ　子供の保護者に助言した。

(5)「生牡蠣（がき）のような感受性」とあるが、これ以外にどのような比喩で「感受性」を表現しているか。詩中から**二つ**抜き出しなさい。

主題理解 次の問いに答えなさい。

1「その意味」の「その」が指し示す具体的な内容は、どの連に記されているのですか。

第　連

2「ひっそり汲む」という表現はどのように言い換えられるか。次の中から適当なものを**一つ**選びなさい。

ア　静かに気持ちを思いやる　イ　慎重に原因や理由を究明する
ウ　内密に真意を聞き出す　エ　寂しく事情を推し量る